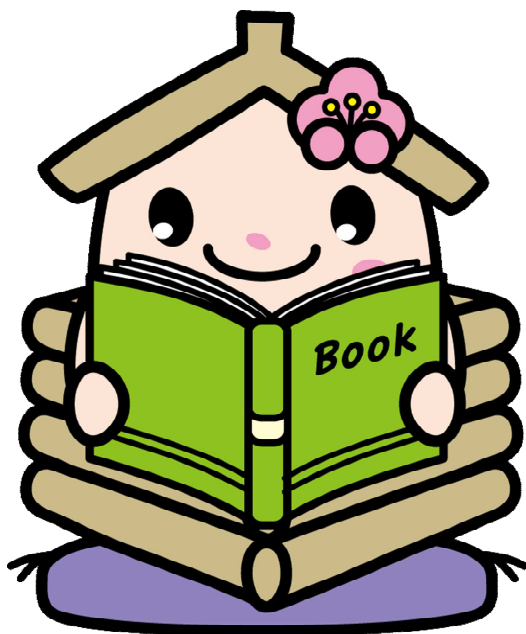


小学校5・6年生におすすめの本

2022

ブックセレクション



酒々井町立図書館

『生きているのはなぜだろう。』 Eタ

池谷裕二／作 田島光二／絵 ほぼ日

生きるって素晴らしい。人ってね、ただ生きているだけでいいんだ。もうそれだけで価値がある。ある日、学校で指をけがした「ぼく」は、細胞や宇宙など、自然の法則を通して、人が生きることの理由にたどりつき…。



『武器ではなく命の水をおくりたい 中村哲医師の生き方』

宮田律／著 平凡社 ティ 333.8 ミ

2019年12月、アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師。35年にわたり、パキスタンとアフガニスタンで人道支援にあたった生涯をたどりながら、その生き方、考え方を伝える。



『ふつうに生きるって何？ 小学生の僕が考えたみんなの幸せ』

井出英策／著 毎日新聞出版 児360 イ

答えなんてないことと向き合い、なやみ、苦しむ。あきらめずに、希望を見つけようとふんばる。小学生5年生の愉太郎がふつうのできごとに「意味」を見つけていく物語。



『えんとつ町のプペル』 般726 二

にしのみきひろ／著 幻冬舎

信じぬくんだ。たとえひとりになっても。
えんとつだらけの町。そこに住むひとは、
黒い煙にとじこめられて、青い空を知らま
せん。えんとつそうじ屋の少年ルビッチは、
ハロウィンの日にあらわれたゴミ人間の
プペルと出会い…。



『君はどんな大人になりたい?』 児740.2 サ

佐藤慧／著 東洋館出版社

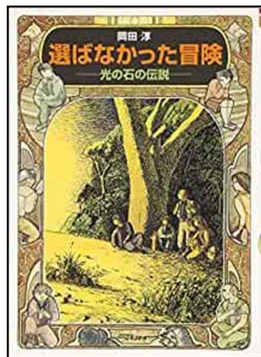
「将来の夢」は決まなくていい。学校も
未来も息苦しかったぼくが、今の仕事にたどり
つくまでの15年。フォトジャーナリストの佐
藤慧が、大人になりたい子どもたちにむけ
て、自身の経験を伝える。



『選ばなかった冒険 光と石の伝説』 ティ913 オ

岡田淳／作 偕成社

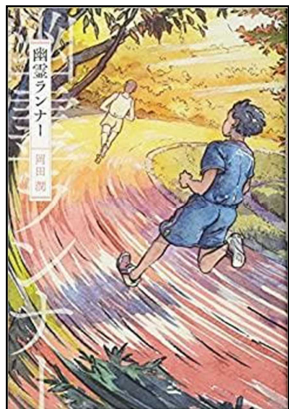
学とあかりは、保健室に行く途中、学校の階段
から「光の石の伝説」の世界にワープしてしまう。
そこは、学が昨夜夢中になってプレイしていたロ
ールプレイングゲームの、闇の王が支配するダン
ジョンの世界だった…。



『幽霊ランナー』 児913オ

岡田潤／作 金の星社

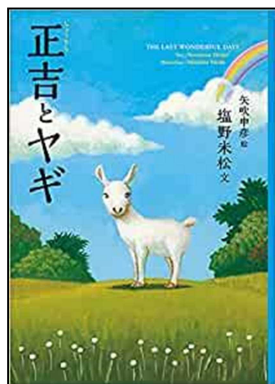
マラソン大会を3年連続棄権した優。その3回目の直後に会った大会先輩の指導で、優は本格的な走法を身につけていく。そして4度目の大会がやってくる。異世界と現実のシンクロから生まれる、心ゆさぶる物語。



『正吉とヤギ』 児913.6シ

塩野米松／文 福音館書店

小さな島に暮らす6歳の正吉の家に、子ヤギがやってきた。大喜びの正吉は、小屋をつくったり草原に連れていったり。けれど、ある日、島の沖合で轟音が響き、たくさんの黒い軍艦が現れ…。太平洋戦争末期の沖縄が舞台の物語。



『花あかりともして』 児913ハ

服部千春／作 出版ワークス

昭和18年、ユウガオの花咲く季節。12歳のわたしが、時をこえる不思議な夢で出会ったのは、出征する父親と、その帰りを待つ家族の歴史だった。花を育てることを禁じられた時代の物語。



『みつばちと少年』 児913.6 ㈬

村上しいこ／著 講談社

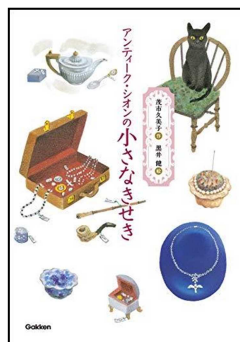
クラスの中でうまくやっていけない雅也は、中1の夏休みを利用して、養蜂場を営むおじさんのいる北海道へ行くことに。寝泊りすることになった「北の太陽」では、さまざまな事情を抱えた子どもたちが暮らしていて…。



『アンティーク・シオンの小さなきせき』 児913モ

茂市久美子／作 学研プラス

お客さまも、このお店の骨董品のどれかに呼ばれたのかもしれませんが。森の中のちょっと不思議なお店“アンティーク・シオン”で起こる、ささやかで優しいきせきの物語。全6編を収録。



『ぼくたちの緑の星』 児913コ

小手鞠るい／作 童心社

木々は消え、音楽や本もなくなり、名前ではなく番号で呼ばれる灰色の社会。いったい、この星で何が起きているのか？ ストーリーを通して、戦争と環境問題はひとつにつながったものであることを伝える SF 小説。



『夏の庭 - The Friends - 』ティ913ユ

湯本香樹実／作 徳間書店

おじいさんが僕たちに教えてくれたのは、心の中にしまっていた花の名前や花火の色、そして様々な記憶…。3人の少年と老人のかけがえのない夏を描く。



『東京タワーに住む少年』ティ913.6ヤ

山口理／作 国土社

東京タワーのトップデッキの上に隠されたレインボー・センターでは、科学オタクの小学生・健人たちが、夢の実現に向けて秘密の研究を続け…。科学の最先端技術に挑みながら、夢を追い続ける少年の成長物語。



『野生のロボット』児933.7ブ

ピーター・ブラウン／作・絵 福音館書店

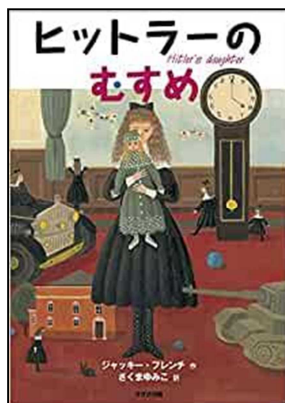
嵐のあと、無人島に流れ着いたロボットのロズは生きていくためにまわりの野生動物のまねをすることを学んでいく。動物たちは、はじめはロズを怪物よばわりしておそれていたが…。ロボットと動物たちの友情を描いた物語。



『ヒットラーのむすめ』 児 933 フ

ジャッキー・フレンチ／作 鈴木出版

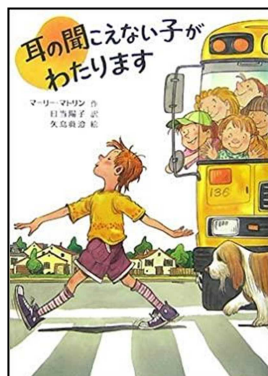
「みんな知らないけれど、ヒットラーにはむすめがいたのよ…」もし自分がヒットラーの子供だったら、戦争を止められたらどうか？子供達が戦争や親子関係について悩む姿を描く衝撃の物語。



『耳の聞こえない子がわたります』 児 933 マ

マリー・マトリン／作 フレーベル館

世界的なバイオリニスト、パオロ・レヴィは決してモーツァルトの曲を演奏しません。その秘密とは…。戦争のむごさと共に、音楽を力にして生き抜いた人々の姿を、たくさんの美しい絵とともに描きます。



『シリアからきたバレリーナ』 児 933.7 フ

キャサリン・ブルートン／作 偕成社

ふるさとシリアでも、難民キャンプでも、イギリスでも、アーヤにはいつもバレエがあった。内戦を逃れ、海を渡った少女の再生の物語。



児…児童コーナー ティ…ティーンズコーナー



般…一般コーナー



利 用 案 内



初めて本を借りる時

「貸出カード」を作しましょう。住所の確認できるもの（名札・はがきなど）を持ってカウンターで申し込んでください。

本を借りる時

「貸出カード」と一緒に借りたい本をカウンターに出してください。一人 10 冊まで、2 週間借りられます。CD・DVD は 2 点までです。

本を返す時

借りた本をカウンターに出してください。（貸出カードは必要ありません）図書館が閉まっている時はブックポストに返すこともできます。

本が見つからない時

貸出中の場合は予約することができます。また、図書館に所蔵がなくても、取り寄せできる場合があります。「リクエストカード」に書いてカウンターに出してください。

「読書通帳」に記録しよう

借りた本のタイトル・著者名・分類を読書通帳に記録することができます。読書通帳をまだ持っていない方は、職員に教えてください。

